

# 伊勢のお白石持

遷宮で結ぶ人の輪 心の輪  
第六十二回神宮式年遷宮

編集発行：御遷宮対策委員会  
伊勢市岩淵1-7-17(伊勢商工会議所内)  
電話0596-25-5215



## 町内曳

外宮領の地域ではいよいよ本番さながらに車を飾り、揃いのハッピー姿で綱を曳く、町内曳(試し曳)が始まりました。奉曳車の調整や艇子の練習をしながら、みんな綱を曳き、力を合わせて…ワン鳴りやエンヤの声が町に響きます。20年前や、お木曳のときの感覚を思い出します。本番はもっともっと暑くなりますので、ご注意ください。



## 荷締

お白石をいれた樽を車やソリに載せて神宮へと奉曳。荷締めや車の飾り付けもまた町それぞれ工夫があり、個性の出るところです。車係が何度も練習や試行錯誤を繰り返して本番に備えます。(上写真：ソリの荷締練習の様子)

7月、お白石持行事がはじまります。  
ご準備はよろしいですか？



## 浜参宮

4月4日、御白石奉献本部、御白石奉献団連合会の合同によるお白石持出初式、浜参宮が行われ、二連の行事がはじまりました。奉献団は、行事に先立って「浜参宮」として、二見興玉神社へ参拝(一部海沿いでは町内の浜で、というところもあります)。これは神さまに納める前に身を清める「禊(みそぎ)」の意味があり、奉献行事の無事を祈ります。団ごとに揃って行くことで結束を固めるという行事でもあります。

4～6月は週末ごと、色とりどりのハッピーで二見の町が賑やかでした。



## 木遣り

各団自慢の木遣りは、やはり見せどころ。若い衆も子ども木遣りも、本番が近づくと、町の行事やイベント等での披露等、練習の成果を見せる場が増え、お白石持ムードが高まります。



## 第62回式年遷宮 「遷御の儀」

夏が終わり、お白石奉献が無事に納められると、式年遷宮は最終段階。後鎮祭や川原大祓など諸祭を経て、10月、いよいよ神様が新宮へと遷られる「遷御の儀」を迎えます。遷御は夜間、神城内で厳かにおこなわれ、関係者以外は観ることはできません。新宮に一般参拝ができるのは、翌朝から。真新しい内宮、外宮、両宮へ参拝ができるのは10月6日朝5時からとなります。

伊勢の民として、御遷宮奉祝と感謝の心をもって、揃って初参り(総参宮)にお出かけください。

- 遷御の儀
- 皇大神宮(内宮) 10月2日
- 豊受大神宮(外宮) 10月5日
- ※当日午後1時から一般参拝はできません
- ◆両宮新宮(にいみや)への初参り
- 10月6日(日) 早朝5時～

※10月6日午前5時から始発まで、内宮-外宮間のバスが臨時運行されます

## 開催期間中の交通規制マップを配布しています



お白石持行事期間の、奉曳コース沿線、神宮周辺の交通規制を一覧できる冊子資料を発行しています。日によって規制が変わりますので、ご注意ください。伊勢市のホームページでもご覧いただけます。

●配布場所/伊勢市役所、各総合支所、各支所など

※市外から来訪される方にも、開催時は公共交通機関をご利用の上、余裕を持った時間設定をしていただくことをご周知ください。

●交通渋滞緩和のためのご協力をお願いします

お白石持行事の奉曳は、公道を一部占用して開催します。国道や、交通量の多い箇所を通行する部分もあり、沿線住民、一般車両の皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなります。市内交通規制などが多くありますので、混雑等を回避するために、あらかじめ発信されている交通情報を手入力していただき、あわせて伝統行事の遂行にご理解、ご協力いただけますようお願いいたします。

また、市営駐車場の利用制限が行われるため、観光客対応としてパーク&バスライドが実施されますが、地元奉献団での行事ご参加のみならず、自家用車は控え、できるだけ団ごとのまとまった移動手段を利用して、交通渋滞緩和にご協力ください。

## ボランティア募集中

特別神領民のおもてなしに参加しませんか？



お木曳時、外宮への奉曳の様子

特別神領民の一般募集は行っておりません

特別神領民の奉献受入スタッフは、基本的に地元の方を対象に募集しています。また、スタッフとして「お白石奉献」を行いませんので、その点ご了承の上、ご参加ください。

受入実行委員会では、特別神領民の皆様が無事に奉献していただくために、協力グループ・個人ボランティアを募っています。1日約400人がさまざまな役割を担います。

伊勢は昔から、お伊勢さんに来た人を迎え、もてなし、成り立ってきた町です。遷宮のために、伊勢に住む一人ひとりができることとして、ぜひご参加ください。

特別神領民奉献日20日間(裏面日程参照)で都合がつけられる日。何日でも結構です。活動内容については、要項資料を用意していますのでお問い合わせください。

問/御遷宮対策事務局  
(ボランティア専用電話)  
TEL 080-1565-7595

今回、全国からの神社関係者を中心とした特別神領民約7万3000人をお迎えし、奉献団による民俗行事と併行して奉献を実施。期間中の20日間、1日あたり約4000人の特別神領民を受入れ、伊勢市民がご案内、おもてなし等のご奉仕にあたります。

伝統ある行事に参加できるありがたさをわちあひ、奉献後は、ご奉仕の感動をもって特別神領民の皆様は、全国それぞれの地域で伊勢での体験を広く伝達していただけるものと思います。

## お白石奉献にあたって【注意とお願い】

●奉献時の服装について

伊勢神宮への御垣内参拝は本来、正装とされておりませんが、民俗行事では、祭装束でも可という特別な措置をいただいています。ご神域への奉献の際、各奉献団の方は、団ごとに決められた衣装やタスキを着用し、タンクトップや短パン、サンダルなどの露出の多い軽装は控えていただくよう、ご注意ください。

## 全国からの特別神領民をお迎えします

## 【御遷宮対策委員会 関連事業情報】

## お白石持行事写真コンテストを開催します。

プロ・アマ、年齢等問わずどなたでも応募できます(応募点数1人1点)。作品規格、応募方法などはお問い合わせください。

- ◆審査員：写真家(宮澤 正明氏)ほか
  - ◆募集期間：平成25年9月9日(月)～平成25年9月20日(金) 当日消印有効
  - ◆入賞・入選者はお白石持行事ホームページなどで発表するとともに個別通知。
- 問/株式会社ミナミカラー現像所・外宮前スタジオ  
TEL 0596-27-0763

## 中部国際空港(セントレア)にお白石持奉曳車を展示しました。



平成25年4月12日から5月10日、中部国際空港3階出発ロビーフロアに神宮の奉曳車を展示。伊勢神宮奉仕会青年部を中心に全員がハッピー姿で空港内で組み立てからお白石を入れた樽の荷締め、木遣りなども公開。空港を利用されるみなさんに伊勢の民俗行事「お白石持行事」や、式年遷宮を迎える伊勢を知っていただく貴重な機会となりました。



関係行事の日程や、最新情報、おしらせなどはインターネットでもご覧いただけます。

「伊勢のお白石持行事」ホームページ  
<http://www.isesengu.jp>

スマートフォン伊勢神宮無料アプリ配信

